

# 平成 30 年度 第 1 回 市民動物園会議

平成 30 年 4 月 4 日 (水)  
1 4 : 0 0 から  
円 山 動 物 園 プ ラ ザ

## < 次 第 >

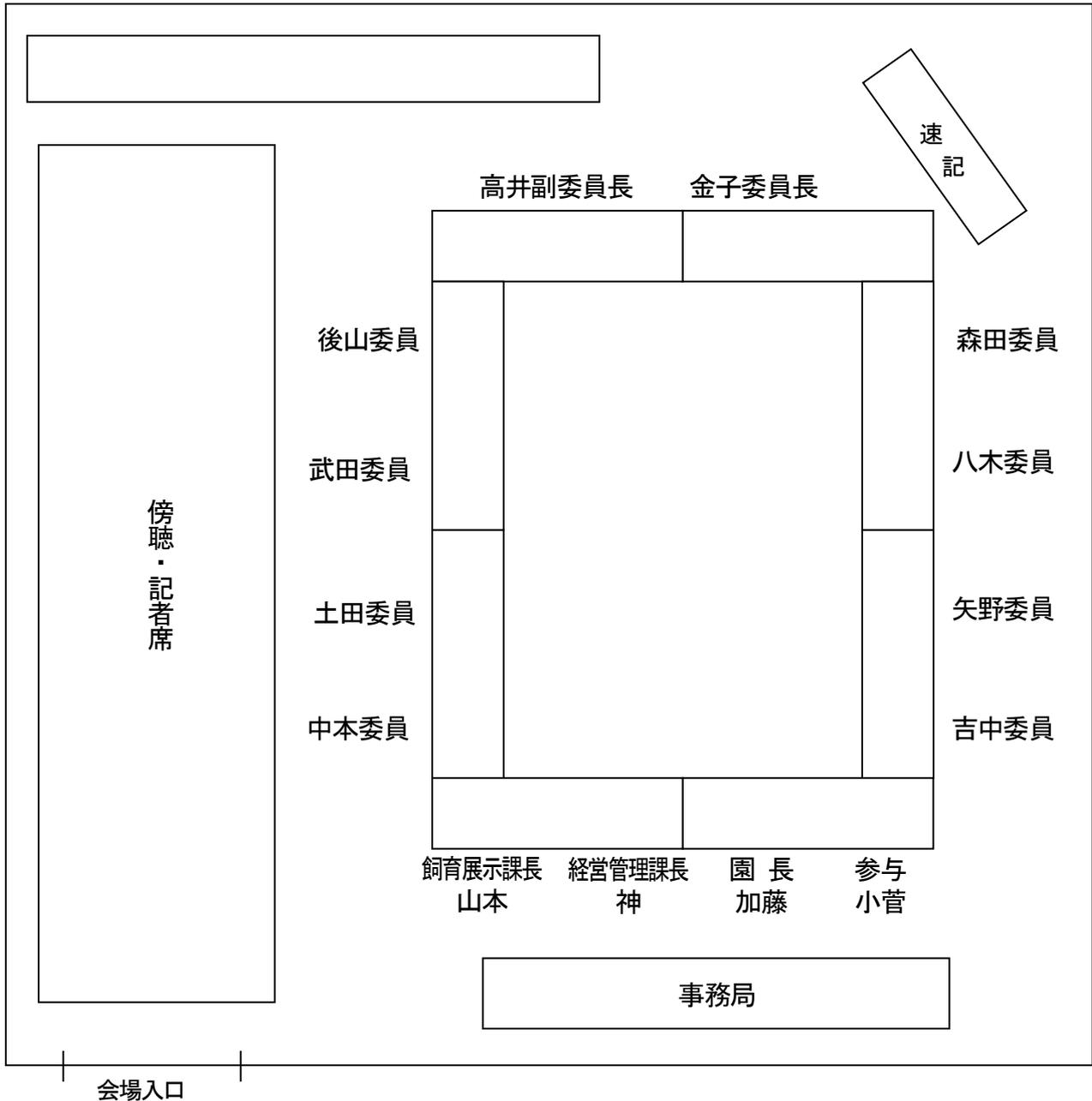
- 1 平成 29 年度来園者状況及び平成 30 年度予算について
- 2 新着動物等について
- 3 円山動物園基本方針「ビジョン 2050」の策定について
- 4 その他

### 【配布資料】

- 資料 1-1 円山動物園来園者状況
- 資料 1-2 平成 30 年度予算概要
- 資料 2 新着・出産・転出等動物
- 資料 3-1 円山動物園基本方針「ビジョン 2050」策定に伴う取組
- 資料 3-2 円山動物園基本方針「ビジョン 2050」
- 資料 3-3 円山動物園基本方針「ビジョン 2050」の策定スケジュール

# ■平成 30 年度 第 1 回市民動物園会議 座席表

平成 30 年 4 月 4 日 (水) 14 : 00 ~ 動物園プラザ



## 平成 30 年度第 1 回市民動物園会議名簿

氏 名	職業（役職）
金子 正美	酪農学園大学農食環境学群環境共生学類教授（委員長）
高井 哲彦	北海道大学大学院経済学研究科准教授（副委員長）
後山 直久	株式会社テレビ北海道 事業部部長
武田 美保	公募委員
土田 史郎	一般社団法人札幌観光協会 事務局長
中本 真子	公募委員
森田 久芳	公募委員
八木 由起子	株式会社 えんれいしゃ/北海道生活 編集長
矢野 信一	円山西町町内会会長
吉中 厚裕	酪農学園大学農食環境学群環境共生学類国際理解学研究室准教授

※役職付を除き五十音順

※敬称略

# 円山動物園来園者状況

資料1-1

①月別来園者数(過去3カ年) (単位:人)

月計	29年度	28年度	27年度
4月	57,997	48,625	127,120
5月	116,137	132,017	167,599
6月	72,752	68,591	93,286
7月	66,829	86,263	78,626
8月	140,834	118,414	146,182
9月	101,573	114,674	105,958
10月	65,549	72,941	60,403
11月	24,520	23,325	46,728
12月	19,093	16,760	22,530
1月	32,577	32,715	49,097
2月	29,426	32,303	36,021
3月	85,760	44,396	47,569
合計	813,047	791,024	981,119

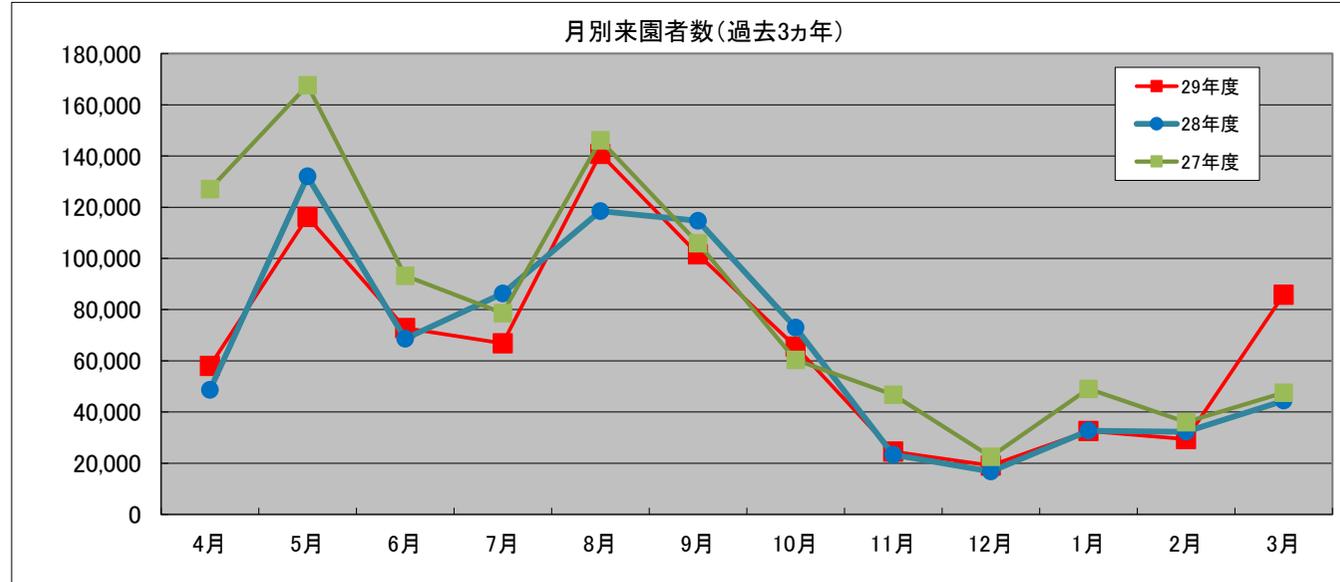
※夜間、後納分を含む。

②来園者累積数(過去3カ年) (単位:人)

累計	29年度	28年度	27年度
4月	57,997	48,625	127,120
5月	174,134	180,642	294,719
6月	246,886	249,233	388,005
7月	313,715	335,496	466,631
8月	454,549	453,910	612,813
9月	556,122	568,584	718,771
10月	621,671	641,525	779,174
11月	646,191	664,850	825,902
12月	665,284	681,610	848,432
1月	697,861	714,325	897,529
2月	727,287	746,628	933,550
3月	813,047	791,024	981,119
前年度比	102.8%	80.6%	112.6%

③平成30年3月来園者数 (単位:人)

日付	来園者数	曜日	前年度	曜日	備考
3月1日	258	木	561	水	
3月2日	138	金	707	木	
3月3日	1,287	土	483	金	
3月4日	1,480	日	1,425	土	
3月5日	541	月	2,228	日	
3月6日	762	火	926	月	
3月7日	636	水	629	火	
3月8日	560	木	0	水	
3月9日	259	金	665	木	
3月10日	1,724	土	560	金	
3月11日	2,714	日	1,869	土	
3月12日	695	月	3,310	日	
3月13日	1,986	火	926	月	ホッキョクグマ館オープン
3月14日	0	水	938	火	休園日
3月15日	2,135	木	864	水	
3月16日	1,679	金	682	木	
3月17日	3,786	土	671	金	
3月18日	6,884	日	2,358	土	
3月19日	2,347	月	4,470	日	
3月20日	1,726	火	4,823	祝	
3月21日	6,003	祝	919	火	
3月22日	2,221	木	0	水	
3月23日	2,458	金	581	木	
3月24日	5,514	土	603	金	春休み開始
3月25日	8,405	日	1,563	土	
3月26日	4,554	月	3,674	日	
3月27日	6,012	火	2,080	月	
3月28日	0	水	1,689	火	休園日
3月29日	6,337	木	1,770	水	
3月30日	4,578	金	733	木	
3月31日	8,081	土	1,689	金	
3月計	85,760		44,396		



## 平成 30 年度 予算等概要

## (1) 歳入

(単位:千円)

科目	30 予算	29 予算	予算増減	備考
合計	278,630	299,847	▲21,217	
入園料	242,752	263,466	▲20,714	入園者
売店使用料	10,534	10,531	3	売店設置使用料
傷病鳥獣保護費	630	630	0	道委託金
寄附金	12,539	12,813	▲274	
広告料	3,530	4,895	▲1,365	
動物園整備費	2,000	0	2,000	基金繰入金
その他	6,645	7,512	▲867	売店光熱水費

## (2) 歳出

(単位:千円)

小 事 業 名	30 予算	29 予算	増減	備考
合計	2,188,643	3,496,734	▲1,308,091	
<b>動物園運営管理費</b>	<b>625,643</b>	<b>560,334</b>	<b>65,309</b>	
動物園運営管理費	624,243	558,834	65,409	
動物園経営費	617,343	551,934	65,409	
動物園教育普及促進費	3,000	3,000	0	
円山動物園観光誘客事業費	3,900	3,900	0	
野生動物復元事業費	1,400	1,500	▲100	
種の保存推進費	1,400	1,500	▲100	
<b>動物園整備費</b>	<b>1,563,000</b>	<b>2,936,400</b>	<b>▲1,373,400</b>	
動物園整備費	309,000	189,000	120,000	
園内小規模整備費	80,000	140,000	▲60,000	
高齢者・障がい者に優しいハートフル園路整備費	27,000	40,000	▲13,000	
正門ロータリー再整備費	166,000	9,000	157,000	H29 野外彫刻修復移設費
監視カメラ設置費	36,000	0	36,000	H29 補正予算 20,000 千円
動物園基本計画事業費	1,254,000	2,747,400	▲1,493,400	
アジアゾウ導入費	62,000	23,000	39,000	
ゾウ舎建設費	1,192,000	1,897,000	▲705,000	
ホッキョクグマ・アザラシ館建設費	0	827,400	▲827,400	

\* 予算額は、当初予算のみ計上。

\* 平成 30 年度の主要事業として、国内初となる屋内プールを有するゾウ舎が秋に竣工し、ミャンマーからアジアゾウ4頭を導入する。施設オープンは来春を予定。その他、正門に大型バス及び一般乗用車の専用乗降場を整備する「正門ロータリー再整備費」や動物事故を究明するため、獣舎に監視カメラを設置する「監視カメラ設置費」等の事業を実施予定。

## 主な転入・転出動物の状況（平成29年11月～平成30年3月）

月 日	内 容
1月31日	ゴマフアザラシ 雌1頭搬入（男鹿水族館から）
2月16日	ユキヒョウ 雌1頭搬出（浜松市動物園へ）
2月16日	エゾリス 雌1頭搬入（おびひろ動物園から）
2月16日	ゴマフアザラシ 雌1頭搬入（おびひろ動物園から）
2月26日	ゴマフアザラシ 雄1頭搬入（鴨川シーワールドから）
3月19日	レッサーパンダ 雄1頭搬出（遊亀公園附属動物園へ）

## 主な死亡動物の状況

月 日	内 容
11月8日	インドクジャク 雄1羽死亡
11月21日	イヌワシ 雌1羽死亡
12月7日	フンボルトペンギン 雄1羽死亡
12月27日	アイガモ 雄1羽死亡
1月7日	ハウシャガメ 雄1頭死亡
1月14日	ニホンザル 雌1頭死亡

## 主な繁殖動物の状況

月 日	内 容
11月20日	ハイイロカンガルー 1頭繁殖（エイミーの子）
11月25日	アメリカドクトカゲ 1頭繁殖
2月5日	スローロリス 1頭繁殖（エリスの子）

## 円山動物園基本方針「ビジョン 2050」策定に伴う取組

## 1 検討部会

## (1) 実施日

11月6日(月)に第1回目を行い、3月12日(月)まで計5回開催。

## (2) メンバー構成(五十音順、敬称略)

## 《委員》

佐藤 香(前市民動物園会議委員 H27.9.1~H29.8.31)

高野 克也(札幌まるやま自然学校代表)

福井 大祐(岩手大学農学部共同獣医学科 准教授・副委員長)

福津 京子(公益財団法人札幌市生涯学習振興財団 理事)

水落 隆志(札幌商工会議所 理事・事務局長)

吉中 厚裕(酪農学園大学農食環境学群環境共生学類 准教授・委員長)

## 《オブザーバー》

金子 正美(酪農学園大学農食環境学群環境共生学類教授)

小菅 正夫(札幌市環境局参与)

## 2 職員プロジェクト

## (1) 実施日

10月から毎週木曜日に開催(年末年始除く)。3月22日までに21回開催。

## (2) メンバー構成

動物専門員5名、獣医1名、飼育展示課事務職員2名、経営管理課事務職員3名の合計11名。

## 3 来園者アンケート

## (1) 実施期間

12月24日(日)~1月22日(月)のうち10日間。

## (2) 実施方法

動物園正門及び西門において、退園者に対し協力依頼を行い、アンケート回答者には粗品(ステッカー)を贈呈することにより実施。

## (3) 回答数

425枚。

## 4 市民意識調査

## (1) 調査期間

1月12日(金)~1月26日(金)

## (2) 実施方法

札幌市広報部において、住民基本台帳から無作為抽出した18歳以上の市民5千人に

調査票を郵送することにより実施。調査は、動物園のほか、4つの部署からの調査を併せて実施。

- (3) 返信数  
2,602通。

## 5 子ども（小学生3年生～中学生）を対象としたワークショップ

(1) 実施日

12月3日（日）10：00～15：00

(2) 実施方法

広報さっぽろへの掲載のほか、動物園内やホームページ、地下鉄円山公園駅等にポスターを掲示することにより先着20名を募集。当日は16名の参加。午前中は園内見学、午後は園内見学で感じたことなどの意見交換を実施。

## 6 大人（18歳以上）を対象としたワークショップ

(1) 実施日

2月4日（日）13：00～16：30

(2) 実施方法

住民基本台帳から無作為抽出した18歳以上の市民2千人に調査票を郵送することにより参加者20名を募集。応募数100名。当日は22名の参加。園内見学のほか、動物園の社会的役割などについて意見交換を実施。

## 7 シンポジウム「北海道の動物園の未来を語ろう！」

(1) 実施日

3月11日（日）13:00～16：00

(2) 内容

ア 神奈川大学法学部准教授諸坂佐利氏による基調講演（60分程度）

「日本の動物園の課題、そして今後の展望」

～法解釈学、公共政策学の観点からの一試論をふくめて～

イ パネルディスカッション

「北海道の動物園・水族館の未来を語る」

パネリスト 伊勢 伸哉 氏（日本動物園水族館協会副会長、おたる水族館 館長）

柚原 和敏 氏（おびひろ動物園 園長）

古賀 公也 氏（釧路市動物園 園長）

加藤 修（円山動物園 園長）

※旭山動物園 坂東園長は園の行事のため欠席

アドバイザー 諸坂 佐利 氏（神奈川大学法学部准教授）

小菅 正夫 氏（札幌市環境局参与）

# 円山動物園基本方針「ビジョン2050」策定スケジュール

